

強調月間 7月1日～31日

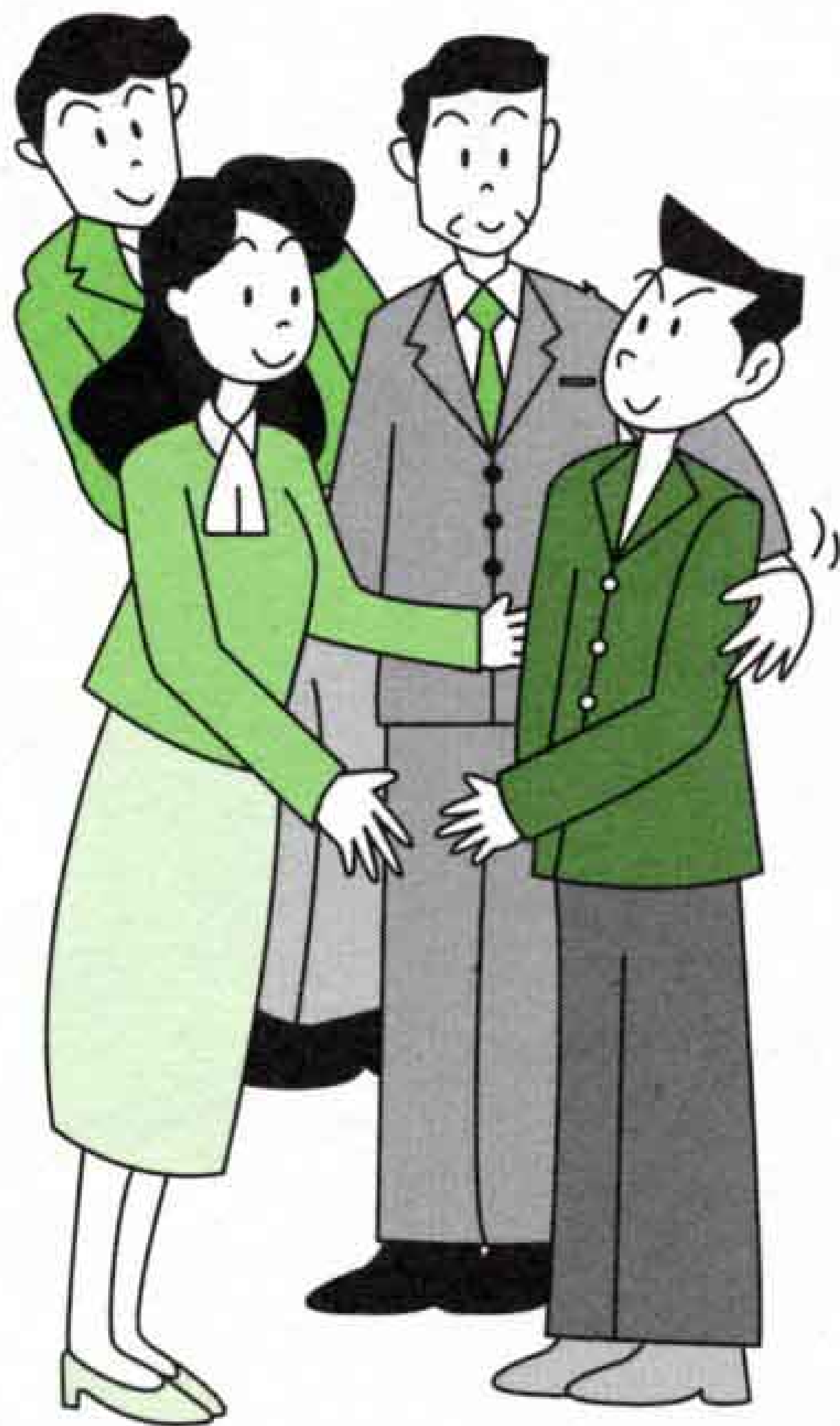
“社会を明るくする運動”はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

重点目標

「地域住民の理解と協力により、犯罪・非行を防止し、罪を犯した人や非行に陥った少年の更生を支える」

街頭啓発

7月1日(木) 17:00～18:00
富士・吉原・鷹岡 各商店街

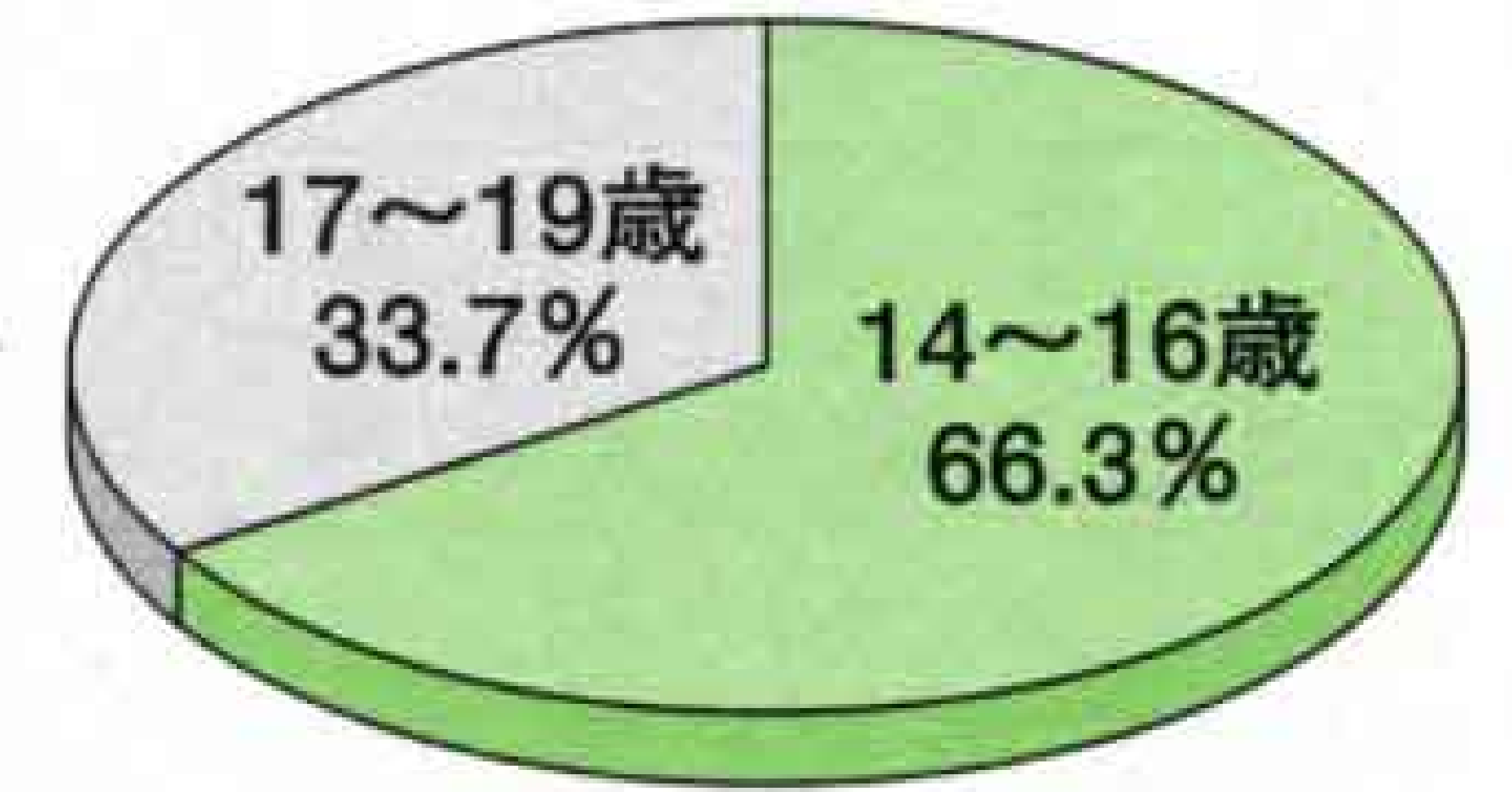
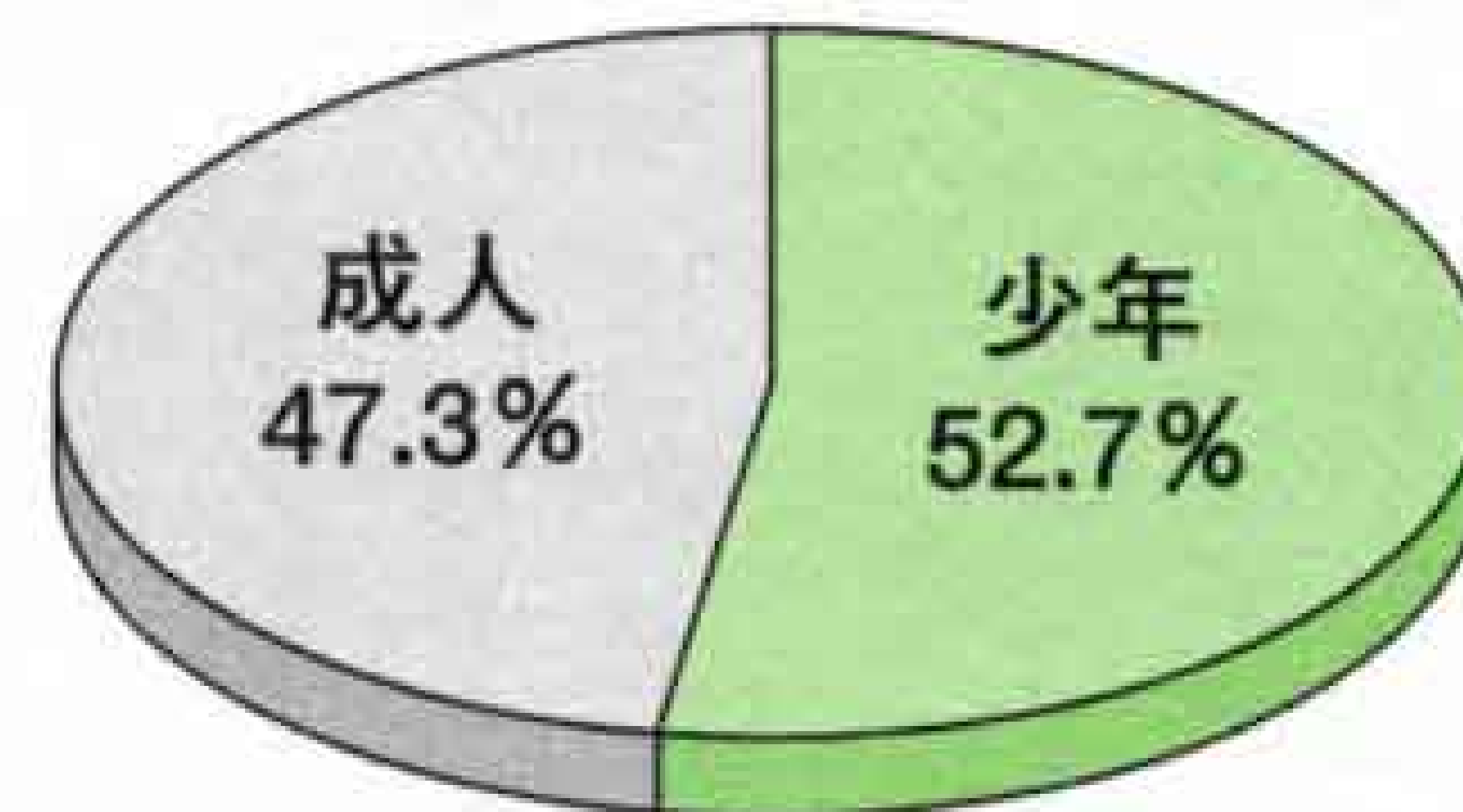


全国で検挙される人の半数は少年

平成9年中に刑法犯で検挙補導された人員の52.7%を少年(14～19歳)が占めています。その中心となっているのは、14～16歳の少年で、全体の66.3%を占めています。

また、最近ではいきなり重大な非行に及ぶケースが目立つなど、深刻な状況にあります。

- 刑法犯に占める少年の割合 (交通関係を除く)
- その中心は、低年齢層の少年です



※警視庁の統計データをもとに作成

問い合わせ
社会福祉課 内線2311

議長に 松本貞彦 さん
副議長に 渡辺進 さん

五月十九日の臨時市議会で、議会の役員選挙が行われ、議長に松本貞彦さん、副議長に渡辺進さんが選ばれました。また、各委員会の正副委員長も次のとおり決まりました。(以下敬称略)



松本議長

昭和五十年、富士市議会議員に初当選。六期当選。この間、建設水道・総務企画・拠点都市整備促進特別委員会などの委員長を歴任。住所は、比奈一四九六番地の一。五十七歳。



渡辺副議長

昭和六十二年、富士市議会議員に初当選。四期当選。この間、文教民生・第二東名自動車道対策特別委員会などの委員長を歴任。住所は、原田一〇二八番地。六十九歳。

常任・特別、議会運営委員会の正副委員長

(○委員長 ○副委員長)

総務企画委員会

○石丸恵美子

○青木勲男

文教民生委員会

○勝亦正人

○小長井義正

環境経済委員会

○味岡哲男

○渡辺泰明

建設水道委員会

○渡辺敏昭

○鈴木敏和

富士・愛鷹山麓地域環境管理特別委員会

○中村鋭行

○横井美由紀

第二東名自動車道対策特別委員会

○菊池初彦

○佐野喜貞

拠点都市整備促進特別委員会

○前島貞一

○坂本富彦

議会運営委員会

○田中吉正

○渡辺勝